



第1四半期決算 補足資料

【 2010年3月期 第1四半期 】

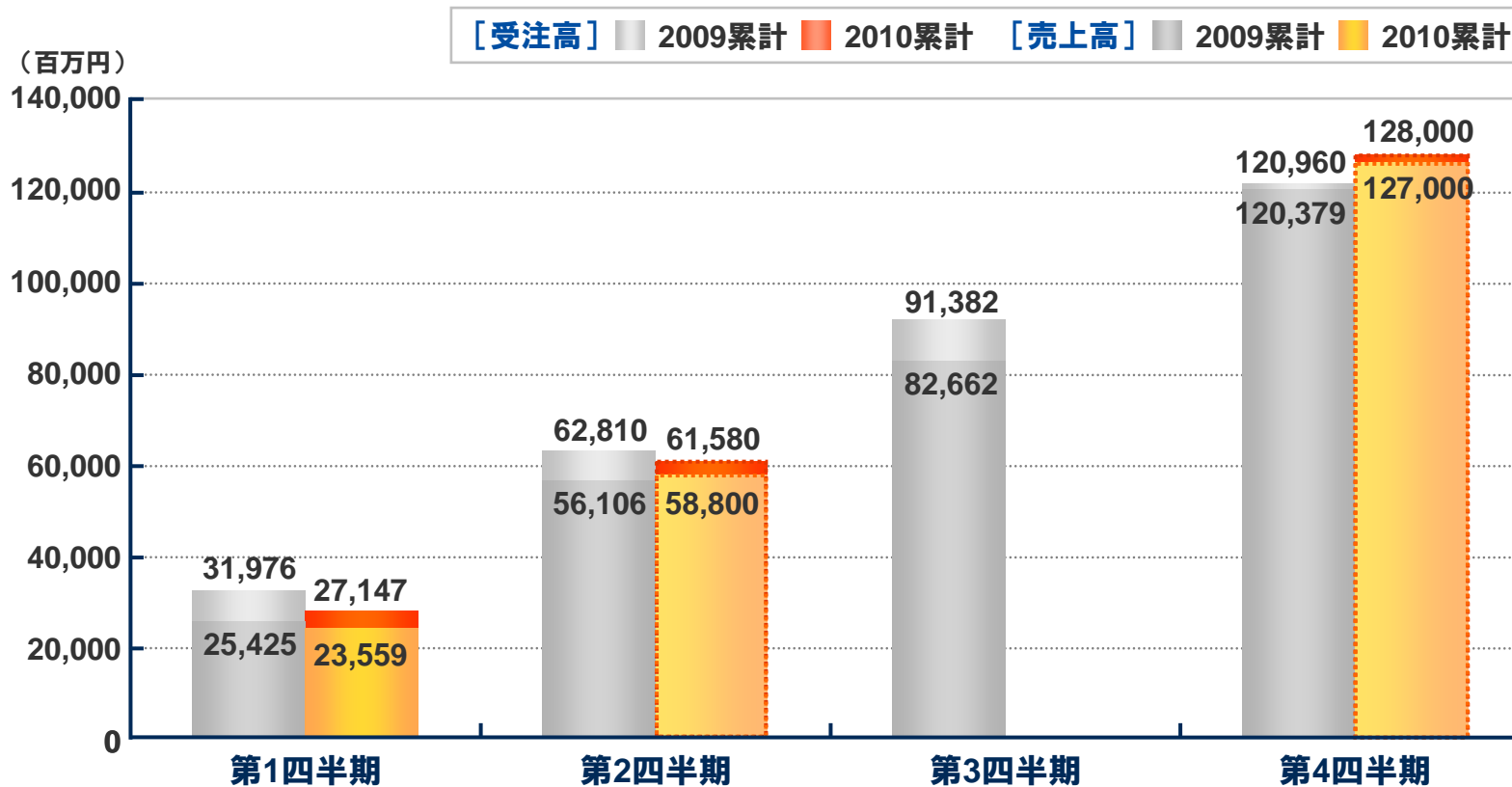
大明株式会社

1. 概況

	対前期比			対通期見通し		(単位:百万円)	
	2009. 3	2010. 3		2010. 3		2009. 3	
	1Q実績 (a)	1Q実績 (b)	増減率 (b)-(a)/(a)	見通し (d)	進捗率 (b)/(d)	実績 (e)	進捗率 (a)/(e)
受注高	31,976	27,147	△15.1%	128,000	21.2%	120,960	26.4%
売上高	25,425	23,559	△7.3%	127,000	18.6%	120,379	21.1%
完成工事総利益 (完成工事総利益率)	3,303 (13.0%)	3,018 (12.8%)	△8.6%	16,800 (13.2%)	18.0%	16,175 (13.4%)	20.4%
販売費・一般管理費	2,415	2,311	△4.3%	9,700	23.8%	9,250	26.1%
営業利益 (営業利益率)	888 (3.5%)	706 (3.0%)	△20.5%	7,100 (6.0%)	10.0%	6,924 (5.8%)	12.8%
経常利益 (経常利益率)	944 (3.7%)	750 (3.2%)	△20.6%	7,200 (5.7%)	10.4%	7,018 (5.8%)	13.5%
四半期(当期)純利益 (四半期(当期)純利益率)	503 (2.0%)	339 (1.4%)	△32.5%	4,000 (3.1%)	8.5%	3,852 (3.2%)	13.1%

2. 四半期ごとの業績の推移・見通し【受注高・売上高】

※ 第2四半期、第4四半期の破線は予想値です。

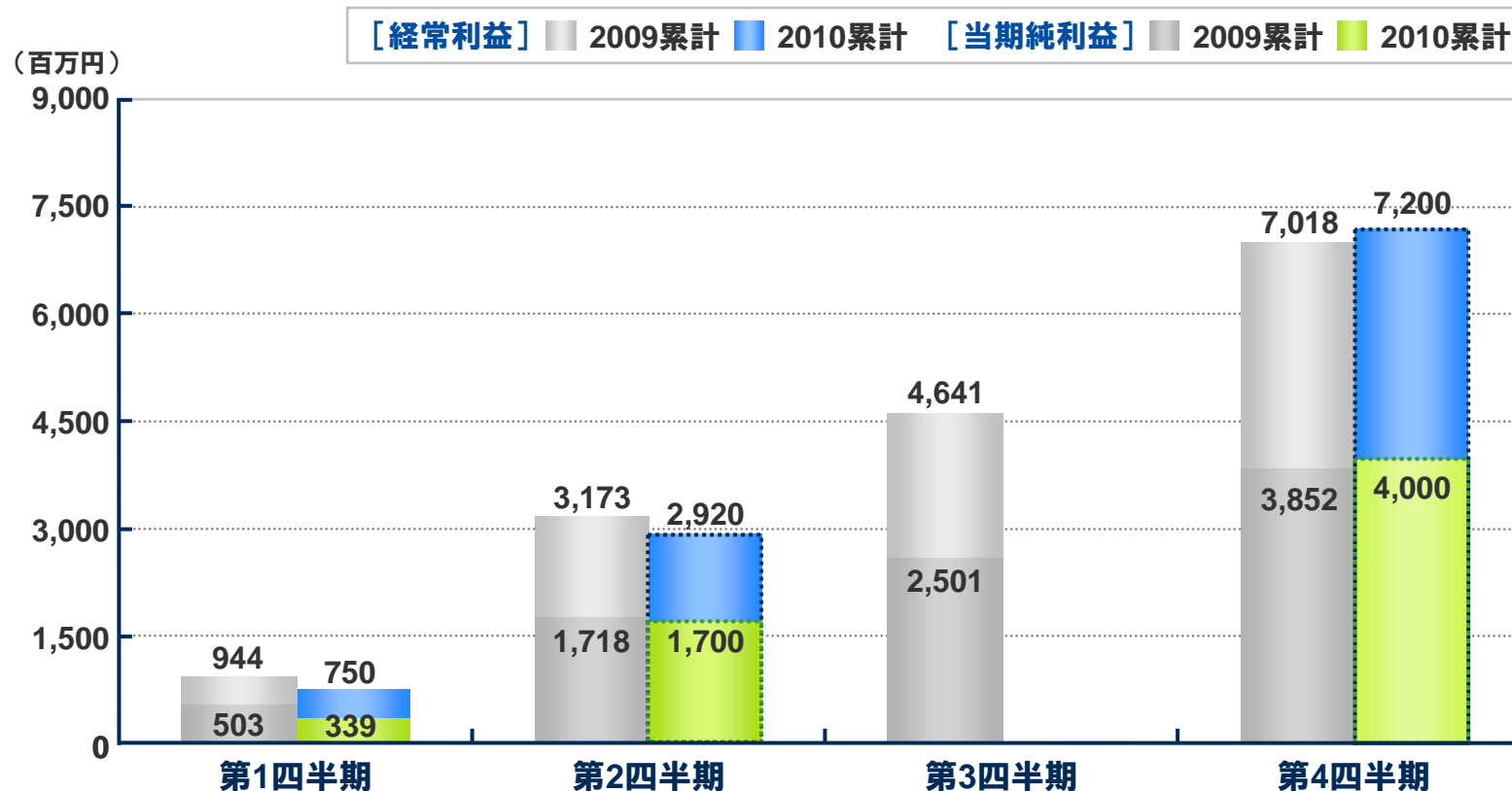


受注高	2009累計	31,976 (26.4%)	62,810 (51.9%)	91,382 (75.5%)	120,960 (100%)
	2010累計	27,147 (21.2%)	61,580 (予) (48.1%)	— (—)	128,000 (予) (100%)
売上高	2009累計	25,425 (21.1%)	56,106 (46.6%)	82,662 (68.7%)	120,379 (100%)
	2010累計	23,559 (18.6%)	58,800 (予) (46.3%)	— (—)	127,000 (予) (100%)

※ ()は、期末および期末見通しに対する進捗率

3. 四半期ごとの業績の推移・見通し【経常利益・当期純利益】

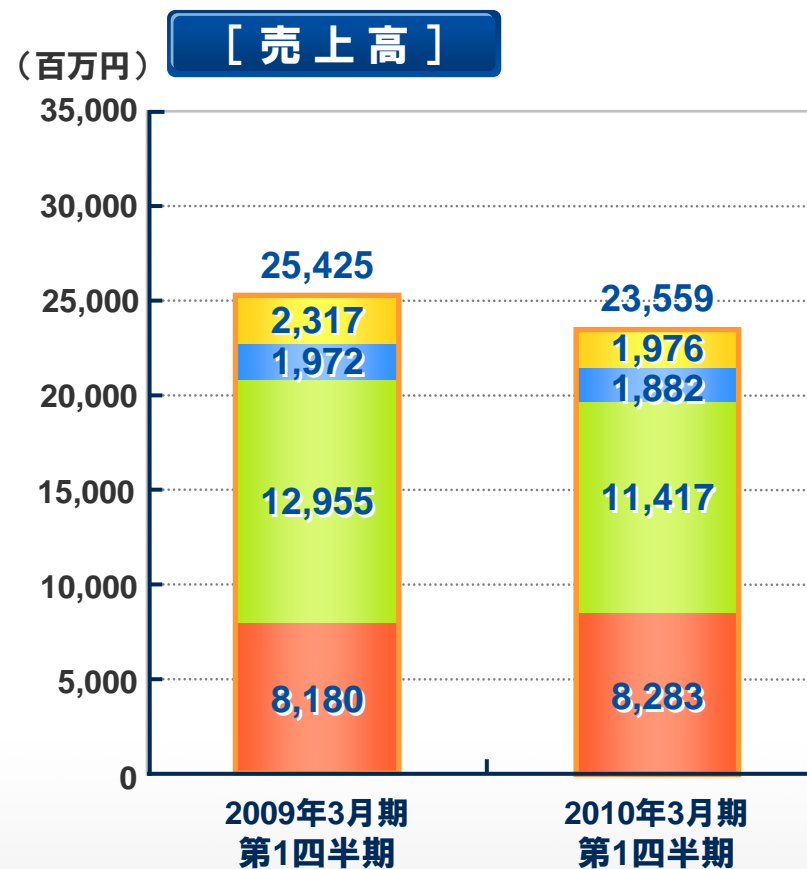
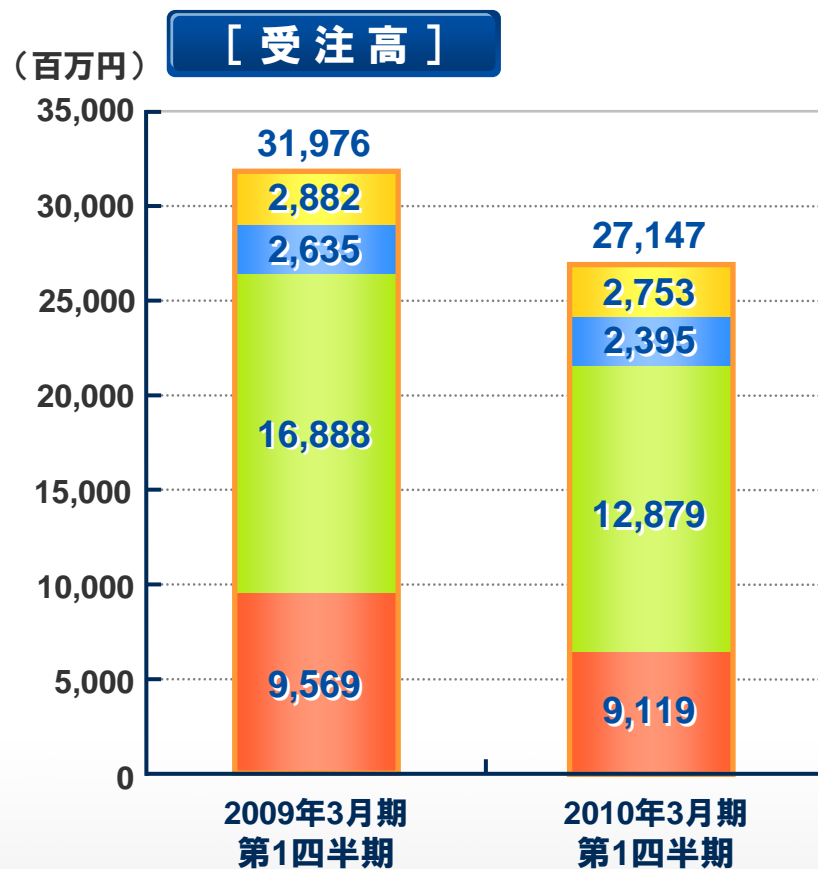
※ 第2四半期、第4四半期の破線は予想値です。



経常利益	2009累計	944 (13.5%)	3,173 (45.2%)	4,641 (66.1%)	7,018 (100%)
	2010累計	750 (10.4%)	2,920 (予)(40.6%)	— (—)	7,200 (予)(100%)
当期純利益	2009累計	503 (13.1%)	1,718 (44.6%)	2,501 (64.9%)	3,852 (100%)
	2010累計	339 (8.5%)	1,700 (予)(42.5%)	— (—)	4,000 (予)(100%)

※ ()は、期末および期末見通しに対する進捗率

4. 事業種別 受注高・売上高



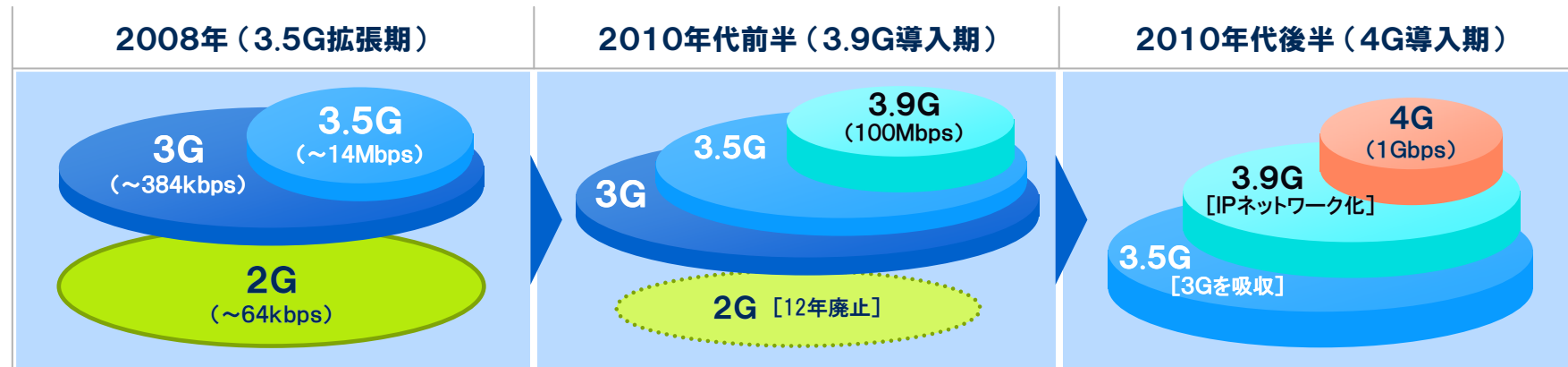
5. 参考(1) 今後の光・NGNの展開

● 光・NGNの展開

- NGN提供エリアの拡大
- NGNを中心としたサービス展開(ビジネス向け、ホーム向け)
- 光の映像サービス市場の開拓(ひかりTV、フレッツ・テレビ)
- マンションの各部屋に直接光ケーブルを引き込み、NGN・光化を推進

2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
<p>NGNサービスの商用化 (08年3月)</p> <p>アプリケーション プロバイダ等との 連携によるサービス創造</p>	<p>ブロードバンド・ゼロ地域の解消</p> <p>映像サービス市場の開拓</p> <p>固定／移動ともに フルIPネットワーク 基盤を構築 (サービス融合の基盤確立)</p>	<p>サービス融合の本格化</p> <p>ブロードバンド・ ユビキタスサービスの 本格展開</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 8月～9月 東京23区 横浜市 千葉市 埼玉市 ● 10月 大阪 	<ul style="list-style-type: none"> ● NGNを既存フレッツ光の提供エリアの約9割の世帯、事業所で利用可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● NGNを既存フレッツ光の提供エリアの全域に拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ● スーパー3Gのサービス開始 	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存IP網からNGNへのマイグレーション完了

5. 参考(2) 今後のモバイルネットワークの展開



	2008年 (3.5G拡張期)	2010年代前半 (3.9G導入期)	2010年代後半 (4G導入期)	大明の提供するエンジニアリング
ドコモ W-CDMA (55百万契約)	HSPA 800M オーバーレイ	LTE (10.12予定) エージェントサービス	LTE 人口カバー率 50% (15.03まで)	置局・折衝 設計・建設 保守・運用 品質調査 エリア最適化
au CDMA2000 (31百万契約)	1x EV-DO (Rev.A)	WiMAX 09.7 WiMAX 人口カバー率90% (13.3) 首都圏、京阪神、名古屋	4G IMT-Advanced	
イーモバイル W-CDMA (151万契約)	サービス開始 エリア拡大 (人口カバー率90%)	eHSPA DC-HSDPA LTE		
ソフトバンクモバイル W-CDMA (21百万契約)	ボーダフォンよりライセンス継承 ベンダーとのパートナーシップ	LTE DC-HSDPA		